

## ○街づくり関連について

意見の内容	総務文教委員会 対応方針
・陸上競技場があるので、その他にも運動施設があればいい、ジムを充実してあったらいい、プールが欲しい、総合体育館のウエイトトレーニング室を充実して欲しい、健康の佐久市を目指したらどうか？	A
・県外に出て佐久市がどうなっていれば帰ってくるか？仕事があれば帰ってくるかもしれないし、いい仕事があれば県外で働くかもしれない。	B
・佐久市と言えば〇〇というものがピンと来ない。佐久鯉が有名なもの、高校に入るまで知らなかった。もっとアピールをすればいいのに。	B
・佐久市は晴天率の高さ、三大ケーキの町など魅力がある町なので、それをもっと売り出してほしい。ただ、他県から若者が戻るには、働ける企業がほしい。	B
・新幹線があって都会とのアクセスがいい、佐久市に住んで都会へ通うこともできる距離。医療が充実していて佐久大も含めて看護師も多い。ただ、どこで勉強したいかと言われると、外へ出ていく人が多い。佐久大のような魅力的な大学を作ってほしい。	A
・中核となる企業がない。工業団地を作るのでも、その中の各企業を関連させながら、手を結べる仕組みを議会から提案してほしい。	B
・医学部志望。個人病院が増えているように思う。個人病院を開きやすい環境を整えてほしい。	B
・法学部志望だが、都会よりも田舎町が好き。できれば戻ってきたい。緑があり、帆と良い交通の便もあるが、あとは仕事があれば。佐久の企業のイメージがピンと来ない。	B
・佐久は自然環境もよく静かで住んでいたい。東京に行くこともあるが東京は遊びに行くにはいいが住むところではない。自分の住んでいるところに満足している。外に出て帰ってくると感じる。	B
・佐久平駅前のイルミネーションは綺麗で人気がある。紹介したい。	B
・遊びに行くにはイオンしかなくイオンだけでは夢がない。文化的なものが不足している。	B
・映像関係を目指しているがライブ会場もなく戻ってきたいが活躍する場所がない（就職先が駅の周辺にあることが望ましい）	B
・千曲川の流れを眺めるとテンションが上がる	B
・学生が近くで気楽に遊べる場所が欲しい(イオンしかない)	B
・浅間山の遠景や自然環境	B
・近くにスポーツ施設が欲しい	B
・今佐久市に何が欲しいと聞かれても今で十分。	B
・佐久市の良いところは、全体像的に普段考えることはあまりない。県外など外に出てから改めて考えてみたい。	B
・普段生活しているところにゼビオがあったらいい、美術作品を展示したり発表したりするところが、大きい会場であったらいい。	A
・御代田からの通学・・・公共交通の便が悪い。	A
・小海線やしなの鉄道は通学時には本数があるが、早退するときなどは相当待たなければならない。せめて一時間に二本程度走って欲しい。	A
・都市開発しすぎていないところがいい。高校総合文化祭が長野県で開催される。交通網が良くなったらいい、上田に行くのがちょっと不便、バスのルートがいくつもあるようですが、バスはあまり乗らない。	A
・遊ぶところは、交流ひろばが出来て良かった、映画館等は今でも十分。	B
・電車が便利になるといい。	A
・駅からアムアムやユニクロが遠くて不便	A
・軽井沢から岩村田に通っているが、電車の接続が悪い。通学やクラブ終わりの時間帯などに合わせて接続を良くしてほしい。	A
・学校を立て替えてほしい。(県立) いろいろ言えて楽しかった。	B

## ○選挙権関連について

意見の内容	総務文教委員会 対応方針
・選挙権が18歳になったからと言って、果たして投票率が上がるかは疑問に思っていた。対象者は増えることは分かるけど、そのまま投票率が上がるとは思わない。	B
・若い人の投票率が低いのは、面倒くさいから。これまで政治と無縁に生きてきたのに、高校生になって急に「政治に目を向けろ」と言われても遅い。小中学校の時代から、感覚的なものでもいいので議会の働きなどを伝えるべき。	A
・選挙にはいくと思うが、候補者はみんな言っていることが同じに感じる。演説だけではわからない。	B
・高校で模擬投票をやった時、それまでは選挙というのは手続きが面倒くさいものだろうと思っていたが、紙に書いて箱に入れるだけ。すごく簡単だと分かった。若者が持っている「面倒くさい」というイメージを払しょくするのが大事だと思う。	B
・小学校時代に子ども議会に参加したのに、周りの友達は誰も知らなかったし授業でも触れられなかった。せっかくの機会を活かすために、クラスに戻ったらクラスでそのことを共有できるような工夫をするべき。	A
・18歳になって選挙に行かなきゃとの思いは有るがわかっていないので焦りがある。	B
・佐久長聖では、模擬投票を実施したことで流れがわかってきた。	B
・野沢北では、模擬投票はこれから実施。野沢南でやって欲しい。（候補者選びはホームページかツイッター・フェイスブックで出来ると具合がいい）	B
・投票所の場所は知っているが期日前投票所は知らない	B
・不在者投票ができるが知っているかの間いに対して、知らない。投票のシステムを勉強したい。主権者教育をして欲しい。	A
・政治に興味がありませんので誰が市長だとか市議だとかあまり関心がない。	B
・生徒会をやっていて市や国の政治は広がって大変だろうと思う	B
・意見ボックスなどで出た声・・・トイレきれいにして！など上げても変わらない	B
・文化祭の企画 生徒の希望が通らない（学校側はいかに人が集まるかが基本で）	B
・校則のこと、メイク、化粧など身近な話題は関心はたかい。	B
・日々の国会のニュース見ている政治への疑問、不信感を持つ。ただし、どちらかという普段無関心	B
・学校でやった選挙の出前講座がダメになった・・・またやって欲しい。	B
・道路や交通など身近な問題が政治につながると思えば 投票する気になる。	B
・魅力的な分かりやすい政策（説明）をやって欲しい	B
・候補者がニックネームで呼びかけたらどうか。（若者への関心アップ）	B

## ○議会広報誌、その他関連について

意見の内容	総務文教委員会 対応方針
・議会だより「ギカイの窓」のネーミングはいいと思う	B
・ギカイの窓は家で見たことはあるが読んだことはない。	B
・表紙の写真は田舎の写真普段ある風景	B
・タイムリーな記事を載せてほしい。	B
・新聞をとっていないのであまり見ていない。スマホなどはペーパーレスでいい。スマホで早く更新をして欲しい。	B
・ペーパーの方がいい。スマホでは検索しないといけない。記事の中にQRコードがあればいいかも。	B
・生徒会の選挙では広報をスマホで見られるようにした。（野沢北高）	B
・一人一台タブレットがあるのでそれで確認できた。（佐久長聖）	B
・紙ベースで実施。放送を使って広報した。（野沢南高）	B
・議会だよりは、読んだことない	B
・議会だよりは、寮生活なので知らない	B
・議会が高校生にも取材したことがある。	B
・今日の感想など掲載して欲しい。	B